

日本語教育のための～タラと～トの機能分類

北 條 淳 子

キーワード

条件の語～タラと～ト 話し言葉表現 意志伝達 学習レベル 機能分類

日本語教育の初級では、日本語の基本的なことを学習させる。日本語の学習は、まず、基本的な語彙を知ること、その語彙を用いて文を構成するその構成の仕方、そして、意志伝達を行う場合の文や文章の組み立て方を知ることである。

基本的な語彙とそれを用いた基本的な文の構成の仕方については、学習の内容がほぼ明らかにされているが、話し言葉表現の場合、どのようなやり取りが行われ、どのような形が用いられているかについては、まだ明らかにされていない事柄が多い。

人間の意志伝達は、実際には様々な方法で行われており、それらのすべてを網羅して検討することは難しい。限られた資料の中での分析で物事を断定することは難しいが、初級用の教科書を作成していくうえで、そのことを少しでも明らかにする必要を感じ、意志伝達を行う際、機能的に関わることが多い条件の語を扱ってみることにした。

I ～タラの場合

初級では、まず、動詞、形容詞、形容動詞、名詞についてのタラ形の作り方を学習させる。そして、基本的用法として仮定条件と規定条件との両方に用いられることを、学習させる。例えば、次のような例文によって学習が行われる。

- 1) もし時間があったら、映画でも見に行きましょう。
- 2) 向こうに着いたら、電話してください。

話し言葉表現の中でも、これらの基本的用法に沿ったものが多い。

3) もし万が一の事故が起きたら、リサをまず逃がすから、ぐずぐずしないでね。

4) 病気が治ったら、故郷へ照恵を連れて帰るつもりだって、話したんです。
～タラを実際の話し言葉の中でみると、基本的な仮定、規定条件の用法の他に、かなり幅広い意味機能をもっていることがわかる。多く用いられるものとして、以下のものが挙げられる。

1. 勧め、命令 (～タラ (ドウ), ～タライイ, ヨカッタラ)
2. 願望 (～タラナア, デキタラ～イイ)
3. 非実現への後悔 ({～タラ／～テイタラ} ～タ (ノニ), ～タラヨカッタ (ノニ)
4. 不満、苛立ち (疑問の語～タラ～ (ダロウ) カ)
5. 推定 ({モシカシタラ／ヒヨットシタラ} ～ {カモシレナイ／ナインジャナイノカ})
6. 控え目な命令、回避願望 (～タラ {ダメダ／イカン／コマル／タイヘンダ／タマラナイ})
7. 主題 (～ダッタラ, ～トイッタラ, ～ツタラ, ～トキタラ)
8. 慣用表現 (～タリシタラ (仮定, 例示), ～トオモッタラ (反期待), {シバラク／(モウ) スコシ} シタラ (時間後), {イザト／イヨイヨト} ナッタラ (決意), イマカンガエタラ (回顧) etc.
9. 強調 (～トイッタラ, ～ツテッタラ, ～タラ～タデ, ～タラ, ～タラアリヤシナイ)
10. 文の接続 (ダッタラ, デシタラ, ソウイウコトデシタラ, トシタラ)

1. 勧め、命令 (～タラ (ドウ), ～タライイ, ヨカッタラ)

5) 夜、寒いんじゃない? コート着てったら?

6) 豊子、今日ぐらい休んだらどうだ?

7) 分からなかったら、その人に聞いたらいいよ。

8) 弁当を知人に渡し「これ、よかったら…」

「いいの?」

9) もしよかったら, あなたたちの働いているところを是非見せてください。

5) は～タラ, 6) は～タラドウ, 7) は～タライイ, 8) 9) はヨカッタラの文である。これらの形は, 文脈によって, 消極的な勧め, 提案の意図から積極的な命令の意図までの幅をもつ。9) は「もしよかったら」のように「もし」がついて仮定条件のように見えるが, 実際は仮定というより, 「見せてほしい (願望)」「見せろ (命令)」という意図を, 相手を気遣って丁寧に言う場合の表現である。

5) は～タラのあとの疑問の語が省略されている形で, 上昇のイントネーションをもつ。5) 以外は上昇のイントネーションにならない。～タラと～トは用法に重なる部分があり, 7) の～タラは～トとの置き換えが可能であるが, 7) 以外は～トに置き換えることは難しい。それは, 5) 6) は相手への問いかけの文であり, ～トがモーダル性をもつ語と呼応しにくいからであろう。8) のモシヨカッタラは慣用的な形として固まっているので, ～トに置き換えることは難しい。

2. 願望 (～タラナア, デキタラ～タイ)

10) ウチの男子もあれくらいだったらなあ。

11) 今日のアなたたち好きよ。 できたらいっしょにボート乗って「スパート！」ゆうて叫んでみたい。

実際にはそうでないことについて, そうあってほしいという話し手の願望の表現は, ～タラにナアがついたときにのみ, 実現する。慣用的な形デキタラは, 11) のように文末の～タイ, ホシイと呼応する場合にのみ願望の意図となる。その意味で, デキタラは～タイ, ホシイと呼応する副詞の働きをしている。

3. 非実現への後悔, 不満 (～タラ／～テイタラ～タ (ノニ), ～タラヨカッタ (ノニ))

12) わかってたらなあ, こんなチマチマした (暮らしはしなかった) …

13) 関谷君と結婚してたら, うまくってた?

14) あんたも女だたらよかったのさ。

12) は [わかっていなかった], 13) は「関谷さんと結婚していない」, 14)

は「あんたは女ではない」という現実があり、それに反したことを想定してみ
て、現実について、話し手の後悔、不満の気持ちとなって表れていることを示
す。12) で省略されてはいるが、いずれも文末におかれる～タがなければ、こ
の意味機能は成立しない。ここでの～タラが～トにおきかえにくいのは～トが
非実現のような仮定性とはなじみにくいからであろう。

4. 不安, 苛立ち (疑問の語～タラ～ (ダロウ) カ)

15) 「またドベか」「いつになったら勝てるんじゃろうね」

16) どこへ行ったらいい仕事が見つかるのだろうか。

15) のように話し手の不満や不安を表す形として、{イツニナッタラ, ドウ
シタラ/ドウヤッタラ, ドコヘイッタラ, ナニヲシタラ, ダレガヤッタラ/ダ
レトヤッタラ etc.} ~ {(ノダロウ) カ} の形がある。これらは、文末の反語
的表現~ (ノ) カ, ~ (ノ) ダロウカなどがないと、成立しない。反語的表現
を伴わなければ、疑問の文となる。不安, 苛立ちを表すこれらの形の～タラは
～トに置き換えにくい。～トが強い感情表現と呼応しないからであろう。15)
は「長い間勝てない」, 16) は「どこへ行ってもいい仕事がない」ことに対す
る不安, 苛立ちを示す。

5. 推定 ({モシカシタラ/ヒヨットシタラ} ~ {カモシレナイ/ンジャナイ ノカ})

17) もしかしたら, 私, 遠藤君よりマリイのほうが好きかもしれない。

18) いつ, どこに? ひょっとしたら, 手紙なんか最初からなかったんじ
ゃないのか。

モシカシタラ, ヒヨットシタラのような慣用句は, カモシレナイ, ジャナイ
ノカなどと呼応して, 推定の意味を示す。モシカスルト, ヒヨットスルトのよ
うに～トの形でも用いられる。

6. 控え目な命令, 回避願望 (~タラ {ダメダ/イカン/コマル/タイヘンダ /タマラナイ})

19) 道路を走るときは, 真ん中走ったらだめだよ。

- 20) 高校では誰か好きになったらいかんよ。東京で恋したらいかん。
- 21) あのー、残酷なこと言うようだけど、辞めてもらったらどうですか。辞めてヤクザにでもなったら困りますけど。
- 22) 企みなんかありゃしませんよ。あとで分かったら大変だよ。あけみちゃん、あんたを恨むだろうね。
- 23) また土壇場でキャンセルされたらたまんないもんね。

19) 20) の～タラ {ダメダ/イカン} は聞き手に対しての命令であり、禁止につながるものである。21) 22) 23) の～タラ {コマル/タイヘンダ/タマラナイ} は事柄に対する話し手自身の困惑、それを避けたいという願望を表している。21) 22) 23) の場合、～タラは～トとの置き換えが可能であるのに対し、19) 20) では難しい。それは、～トの用法に～ナイト {ダメダ/イケナイなど} の形が多く、～トの性質上～トダメダ、～トイケナイは成立しにくいことと関係があるのだろう。

7. 主題 (Nダッタラ (Nは名詞), Nッタラ, Nトキタラ)

- 24) 俺だったら、ブロンドにトレンチコート着た淑女に殺されたい。
- 25) 2, 3年前の女子高校生だったら、冷やかしてテレクラかけて遊んでたんじゃないか。
- 26) 綾ったら冷蔵庫の中までそのままで行ったわけ?
- 27) エボシ様ときたら、売られた娘をみるとみんな引き取っちゃうんだ。
- 28) いつもだったら、飲んでる時間だ。
- 29) ふだんだったら、この門から入れます。

主題を表すものは、24) から29) にあるようにいろいろな形がある。24) から27) までは人間やものを主題としており、28) 29) は時を表す語を主題として、ダッタラの前におく形である。24) 「俺だったら」は「俺の場合は」「俺は」のように他の中から「俺」を取り立てる意味での主題である。それに対し、26) の「綾ったら」の場合は「綾」という対象に対する話し手の驚き、怒り、嬉しさの気持ちを表す。それは、27) の～トキタラが非難、呆れなどマイナスの気持ちを表現しているのと共通している。28) イツモダッタラ、29) フダンダッタラは、通常はそうであるが、今現在の現実はそのような反現実

を想定しているとも見ることが出来る。27) 28) の場合のみ、～タラは～トに置き換えることができるという点で、24) から27) までと28) 29) とは別の機能と考えるべきかもしれない。

8. 慣用表現

8-1. 假定, 例示 (～タリシタラ)

30) 「優勝したりしたら, もっともらえます?」

31) 「こわいんじゃねーの」

「鍵閉めたりしたら, そればらすからね。」

32) 「例えば秘密を握って脅かすとか…。」

「そんなことしませんよ。ただ聞いて楽しんでるだけ…第一そんなんでゴタゴタに巻き込まれたりしたら, 面倒だし, 係わりたくないですね。」

33) でも, 兵隊になるのがいやで姿をくramしたりしたら, ひどい目に合わされたんでしょその頃は。」

～タリシタラは, 30) から32) に見られるように, 「もし, 万一」という假定を表すことが多いようであるが, 33) のように文脈によっては假定とも例示ともとれるものもある。

8-2. 反期待 (～(カ)トオモッタラ)

34) 布田のことかと思ったら, あの刑事, あなたのことばかり。

35) ありがたがってるとと思ったら, 大間違いだよ。

36) 帰って来たかと思ったら, またすぐ出て行ってしまった。

34) 35) は話し手または聞き手の意図や期待に反して, ことが行われたことを示す。36) のように, 文脈によっては, 期待に反するというよりも, 2つの行為の連続を述べるという意味が強く出る場合もある。34) 35) の～タラは～トとの置き換えは難しい。36) は置き換えられないことはないが, ～タラ形の方がふさわしいのは, 文末のシマッタという話し言葉的表現によるのであろう。場合によって, ～タラは～トに比べてくだけた表現に用いられる。

8-3. 時間後 ({シバラク / (モウ) スコシ / イチネン etc. } シタラ)

- 37) ところがお前, しばらくしたら, 言ってたそこいらの場所から別んとこの宝石店が, でっけえ鉱脈見つけて…
- 38) もう少ししたら, あのビルの大時計が鳴り出すんだ.
- 39) 一年したらまたここに戻ってくるつもりだ.
- 40) あと30分もしたら飛行機が到着します.

時間を示す語のあとにシタラをつけた形は, 「その時間の後で」の意味で用いられる.

これらの文における～タラは～トに置き換えが可能である. それぞれの文が話し手の意志を強く出さないものだからである. 「一年したらまたここに戻ってきなさい」のように話し手の意志が表されると, ～トへの置き換えは不可能となる.

8-4. 決意 ({イザト / イヨイヨト } ナッタラ)

- 41) どうもこうもありゃしない. いざとなったら, 侍は侍. てめえたちの世界へ戻って行きやがった.

慣用的表現イザトナッタラ, イヨイヨトナッタラは, 決意, 決断を表す表現である.

これらの～タラは～トに置き換え可能である.

8-5. 回顧 (イマカンガエタラ～タ)

- 42) 今考えたら, 子供が小さいころは無我夢中で働いてきた.
- 43) 今考えたら, 家族中心の素人経営でうまくいくはずがなかったんだ.

イマカンガエタラは, 文末にタ形をおき, 現在から過去のことを振り返って述べる時に用いる表現である.

これらの～タラは～トに置き換え可能である.

9. 強調 (～トイッタラ, ～タラ～タデ, Nタラ, ～タラアリヤシナイ)

- 44) 俺が駄目だといったら駄目だ.
- 45) このお喋り野郎! 喋ったら喋ったで, テメエで顔出して仕切れ!

46) 社長なんてよオ、なったらなったで大変だよな。

47) もう、裕ちゃんたら！

48) 止めなさいったら、あつお！

49) 止めてよ、止めてつたら。

50) 着物は窮屈たらありゃしない。

44) はトイッたらを挟んで同じ語を並べ、話し手の強い主張を表わし、45) と46) は～たらを挟んで同じ動詞を並列させる～たら～たでの形で「その場合は」の意味を表わす。47) 48) 49) は語や文の後につく終助詞的な用法であり、50) の～たらアリヤシナイは「非常に～である」という強調の意味を持たせている。これらの～たらは～トに置き換えることはできない。

10. 文の接続 (ダッタラ, デシタラ, ソウイウコトデシタラ, トシタラ)

51) あんたも、あの人目当てなんでしょ。だつたら、個人レッスンしなきゃ。

52) T 「さてと、みなさん、ダンスは初めてかしら。」

H 「あ、私、嫁はんに引っ張り出されてダンスサークルでちょっとだけ。」

T 「そう、じゃあ、どうしようかな。」

H 「あ 別に、本当の初歩からで、基礎からちゃんと習いたいですから。」

T 「そう。だつたら、パーティダンスから始めて、モダンとラテンの基礎を少しずつやってみましょう。」

53) E 「それで、うちの人に親戚代表を頼むけど、いいわね。」

O 「敏八君か？ だめだめ、ああいうチャランポランで非常識な男は、なんか、困る。」

E 「ちょっと、それはどういうこと？」

K 「ねえ、だつたら、^①親戚代表ということじゃなくて、会社のどなたかにお願ひした方がいいんじゃない。」

O 「……」

K 「なれた方のほうが、ね」

O 「いや、だつたら、^②敏八君でもいいか。」

- K 「だって、あなた」
O 「うるさい。敏八君のどこがいけないんだ。」
- 54) Y 「ちょっと待ちな！」
K 「急いでんだよ。」
Y 「感謝と反省。」
K 「ありがとう。もうしません。」
Y 「あんた、それ、何回言ったら気が済むんだよ。」
K 「だったら、言わすなっつーの」
- 55) R 「この頃は大学の先生でも、研究や教育よりも、ちょっと毛色の変
わった本でも出してマスコミに乗ろうとなさる方が多いと聞いていま
すし…」
H 「そんな風にみえますか。」
R 「いいえ、ですけど、半分は疑っています。」
H 「……」
R 「もし、そういうことでしたら、今の暗闇から父を引き出さないでく
ださい。」
- 56) W 「よく出張に出たときに思うんですけど…地球ができてこのかた、人
間がまるっきり一度も足を踏み入れてない土地ってあると思いま
す？」
U 「あんじゃねえか、少しぐらいは。」
W 「としたら、そこの昼とか夜の繰り返しって、ちょっとすごくないで
すか。」

51) 52) では、ダツタラは直前の文の内容を受けている。53) の前の「(ねえ,) だったら」では、前の内容である回りの人のやり取り全体を受けたもので、直前の文だけではない。53) の後の「(いや,) だったら」は直前の文だけを受けていると見ることができる。55) のモシソウイウコトデシタラのソウイウコトは前のやりとり全体を受けた表現であり、56) のトシタラは、直前の文の内容のみを受けた表現である。

文を接続する語としてのダツタラはソレナラと比べられる。51) 52) のダツタラ、53) の2つのダツタラのうちのダツタラ②のように、直前の文を受ける

場合、ソレナラとの置き換えは可能である。51) のダッタラ①は前の会話のすべてを受けているが、ソレナラに置き換えた場合、前の文中の「チャランポランで非常識な男は困る」ということを、ソレで受けているようなニュアンスを感じる。その理由は現在明らかにできていない。ダッタラがソレナラに置き換えるのは、ソレナラが直前の事柄だけを受け取る機能をもっている場合である。

これらのうち、～タラドウ（薦め、提案、命令）、～タライイナア（願望）、モシカシタラ～カモシレナイ（推定）、ダッタラ（文の接続）などは初級の後半で扱うとよいと思う。勧め、提案、命令、願望、推定、文の接続などは、人間の言語行為の中での基本的なものと考えからである。その他のものは中、上級で、学習者それぞれの学習目標、学習能力に応じて、学習させたらよいと思う。

II ～トの場合

～トは、規定条件のみを表し、仮定条件にはほとんどかかわらない。話し言葉の中では～（ナイ）ト～ {ナイ／マイナスの意味をもつ語} の形がかなり多いと見られる。

話し言葉表現の中では、以下のような意味機能で用いられる。

1. 控え目な命令，控え目な主張，結果の予想（～ナイト～ {ナイ／ダメダ／コマル}
2. 願望（～トイイ）
3. 控え目な否定（～カトイウト）
4. 想定（～トスルト）
5. 立場，場合，主題（～ニシテミルト，～ニナルト，～ダト，～トイウト）
6. 慣用表現（モシカスルト，ヒョットスルト（推量），イザトナルト（決意）ウケタマワリマスト，ウケタマワルトコロニヨリマスト（伝聞）
7. 文の接続（トイウト，トナルト，サモナイト）

1. 控え目な主張，命令，結果の予想（～ナイト～ {ナイ／ダメダ／コマル／マイナスの意味をもつ語}

1) もっとゆっくりしゃべんないと，わかんないわよ。

- 2) 道路は真ん中走らないとダメだって言ってるでしょ。
- 3) 少し(お金)持っていないと困るでしょう。
- 4) このケガ人は、早くしないと手遅れになるぞ。
- 5) こうやってちゃんと伸ばしておかないと、乾いたときシワになっちゃうぞ。
- 6) あんまりひどいと、出ていってもらわないといけなくなっちゃうから。
- 7) 気をつけないと、当節は偽物が流行ですから。

1) は～ナイト～ナイ, 2) は～ナイトダメダ, 3) は～ナイトコマルの形, 4) 5) 6) は～ナイトにマイナスの意味をもつ語(「手遅れになる, シワになる, いけなくなっちゃう」)を伴う形である。

例えば, 1) 「ゆっくりしゃべないとわかんない」は「もっとゆっくりしゃべれ」, 2) 「真ん中走らないとダメだ」は「真ん中を走れ」の意図であるように, 1) から7) まで, いずれも控え目な主張, 命令の意図をもつ。

さらに, 4) 5) 6) では後件に予想, 結果がおかれ, 前件の状態が続くと後件にあるような悪い結果になるということを示している。6) の文末のカラは「あんまりひどいと出ていってもらわないといけなくなっちゃう」全体を受ける終助詞的な形である。7) はト節の後に省略があり, 「当節は偽物が流行ですから, 気をつけないと(いけない)」のように, カラ節は「気をつけないと」の理由となっている。1) ~ 5) の～トは～タラと置き換えることができる。6) 7) はナイトイケナイの形で慣用化しているため, ～タライケナイとはなりにくい。

2. 願望(～トイイ(ナア))

- 8) 早く夏休みが来ないかな。早く来るといいなあ。
- 9) いってらっしゃい, 決まるといいわね。
- 10) 「霧子がどういう生活をしているか知らない?」「幸せだといいけどね。」

8) は話し手自身の願望を表し, ～イイナアの形で示され, 9) 10) は, ～トイイの形で, 相手, 第三者に対する話し手の希望, 願望の意図を表す。これらの～トは～タラに置き換えることができる。

3. 推定（{モシカスルト／ヒョットスルト} ～カモシレナイなど）

- 11) 「…ひとりでさっさと結論出しちゃうつもりなんだろう」「それはもしかすると，そうなるかもしれない」
- 12) 「私に前の人，死んだって言ったけど，生きてるかもしれない」「…」
「ひょっとすると，だけど」

11) モシカスルト，12) ヒョットスルトは文末のカモシレナイと呼応する推量の表現であり，～トは～タラに置き換え可能である。

4. 想定（～トスルト）

- 13) なにしろ10何組もいっしょにフロアに立って，踊る時間はたったの1分そこそこ。審査員がそれぞれの組を均等にみるとすると，10秒ないんですからね。
- 14) 「…わからぬ。なんとしてもわからぬ」「俺でないとすると，奴の狙いはなんだ」

～トスルトは前件の事柄を想定し，そのことから後件のことが導かれるという意味で用いられる。～トスルトは～トシタラに置き換えることができる。

5. 控え目な否定（～カトイウト）

- 15) 誰にでもうそ八百並べるのかというと，そうでもない。
- 16) 確かに彼には粹古洞の金を盗んだという罪がある。では，斎藤を殺人犯と認めるかというと，どうも確信が持てないんだ。

～カトイウトは，15) 16) のように，後件に～ナイをおいて前件の事柄を控え目に否定する表現である。～カトイッタラの形も可能である。

6. 立場，主題（～ニシテミルト，～ニナルト，～ダト，～トイウト etc.）

- 17) 彼女にしてみると，そんなこと言える立場じゃないってことらしいが。
- 18) このぐらいの年寄りになると，北京語は通じないよ。
- 19) バスだと2時間かかるんだ。
- 20) トップ屋というと，ああ，あの誰が殺ってもおかしくないってやつですね。

17) は～ニシテミルト, 18) は～ニナルト, 19) は～ダトの形で、それぞれの立場, 場合を表し, 20) は～トイウトで、主題を提示している。これらは～タラの形に置き換えることも可能である。

7. 慣用表現

7-1. 決意 (イザトナルト)

21) 「怖いんです。 いざとなると」

21) のイザトナルトはイザという何かを行い始める意味をもつ語を含み、何かを始める直前の決意を示す。

7-2. 伝聞 (ウケタマワリマスト, (モレ) ウケタマワルトコロニヨリマストなど)

22) …ただ…故人のですね, 社会的地位と申しますか, 承りますと, 藤沢の駅長さんを最後にご定年ということですから, やはり, もうひとつランクをお上げになった方が…

23) お二人が初めて出会ったのは, もれ承るところによりますと, 蔵王のスキー場でございます, お互いの一目ぼれ, 忽ちのうちにロマンスの花が咲いたのだそうでございます。

22) ウケタマワリマスト, 23) モレウケタマワルトコロニヨリマストは、第三者からある事柄を聞いて、そのことを伝える場合の表現である。この形の～トは～タラに置き換えることが可能だが、伝聞表現の場合、丁寧さが増すと～タラへの置き換えは難しくなる傾向にある。～タラは～トより口語的性格をもっているからであろう。

8. 文の接続

24) 駅から登り口までは約8キロ, 2時間。 とすると, 頂上までは4時間ということだ。

25) 30分前に家を出たんだそうだ。 とすると, もうそろそろ着くころだ。

26) …しかしね, 今の時代, この年で再就職っていうのは, まず無理だろう。 となると, 黙って城陽印刷に行くしかない。

27) 悪いことは言わん。ビールまでにしときなさい。さもないと、僕な知らんよ。

28) たとえ、この世の果てでも追い詰めてみせる。さもないと、きさまがなぶり殺しにした20余名の霊が浮かばれぬゆえな。

トスルトは、前件のことをそのまま後件につなげていくという意味で用いられ、後件は事実の提示、確認を示す表現となる。それに対して、トナルトは、前におかれた事柄を確認し、それをふまえて、後件で疑問、決意など話し手の意志にかかわることもおくという形が多い。

サモナイトは、話し手がある行為を行う強い意志を示し、それが実現しない場合には、後のマイナスのことが起こるであろうという話し手の意志を示す。相手に向けた発言である場合には、相手に対する警告のような表現となる。

会話的表現の中で～トは、～ナイト {イイ/コマル/ダメダ/ナイ}、～ト {イイ/コマル/ダメダ} などの表現が多い。それは、話し手の命令、主張、禁止の意図をそれぞれに示すが、それも直接的に述べるのではなく、控え目に消極的に述べるという意味合いを持つことが多い。これは、～トが基本的に事柄を提示、説明するという機能をもつということと関わりがあるのであろう。

日本語教育初級では、教師と学習者または学習者同士が、場面を設定して会話的なやり取りをすることによって、学習が行われる。そのことを考えると、文法、文型を学習の基本におき、実際に近い意志伝達表現を用いて、それを学習者自身の直接の意志伝達に近づけていくという方法をとる。そのため、実際に近い資料の中での意志伝達表現から、学習すべき形や意味機能を抽出したいと考えた。形や意味機能の抽出を、特に限定された資料の中で、個人的に行うことについては、そのことの意義の間われるところであるが、学習のため、便宜的には必要なことと考えた。さらなる資料収集、その検討は、もちろん必要である。

資料

'98年鑑代表シナリオ集

1. 一生遊んで暮らしたい, 2. D坂の殺人事件, 3. 絆—KIZUNA—, 4. 中国の鳥人,
5. 愚か者, 6. フレンチドレッシング, 7. 愛を乞う人, 8. がんばっていきまっしょい,
9. 学校Ⅲ

'97年鑑代表シナリオ集

1. ひみつの花園, 2. 夏時間の大人たち, 3. 傷だらけの天使, 4. うなぎ, 5. もののけ姫,
6. ポストマン・ブルース, 7. 恋 極道, 8. 身も心も, 9. バウンス KoGALS

'96年鑑代表シナリオ集

1. Shall we ダンス?, 2. お日柄もよくご愁傷さま, 3. 岸和田少年愚連隊, 4. (ハル),
5. KYOKO, 6. ロマンズ, 7. MIDORI, 8. キッズ・リターン, 9. 新居酒屋ゆうれい,
10. [Focus]

'95年鑑代表シナリオ集

1. ガメラ, 2. Love Letter, 3. KAMIKAZE TAXI, 4. 午後の遺言状, 5. 学校の怪談,
6. エイジアン ブルー, 7. あした, 8. カナカナ, 9. 渚のシンドバッド